

银山街道・棚田浪漫

# ヨズクハデと酒造り交流にかける情熱



自分達の手で酒米作り、酒造り仲間どうして旨い酒を飲む  
そんな仲間になりませんか

# 酒仙蔵人・五郎之会

## 会員募集



GORO NO KAI  
KAMEGORO  
YUZUKUHADA

### 会員特典

- 一、限定純米吟醸酒 一本が  
あなたの手に(無料)。
- 二、会員だけに限定酒を販売します
- 三、米作り、酒造り体験への参加ができます。
- 四、慰労、懇親、交流会への参加(料金別途)

### スケジュール予定

#### 「基本活動」

- 田植え作業／五月上旬
- 稲刈り作業／八月下旬
- 寒仕込み体験／一月中旬
- 蔵出し／三月下旬

※内容は、変更または追加されます。会員へは随時文書で連絡致します。

## 西田地区のみなさんの活動

(ヨズクハデ保存会)

银山街道にある西田地区は、その昔「西田千軒」といわれるほど、街道の宿場町として繁栄した歴史がある。

特に街道の棚田景観として知られ、全国ではここだけの稲ハデ架け「ヨズクハデ」や「西田葛」の里として、その技法や食文化を守る継承活動が地域により行われている。



银山ウォーク



婦人会の皆さんが作る「西田葛粥弁当」

- ヨズクハデ:9月初旬～10月下旬
- ヨズクの里祭り:10月頃





## 「五郎之会」…名前のいわれ

温泉津町の昔話「五郎の王子様」から。現在も火の神様として、毎年2月14日に開かれる「御日待祭」(ねーたらおこせ)の主人公である。ヤンチャな神様で夜な夜な一軒ずつ戸をたたいては大声をあげ村人をこまらせた。ある夜大火があったのを機会に、村人たちは王子を火の神様として祭り、それ以来敬うようになった。五郎之会は、そんなヤンチャで活発な神様にあやかり、平成の五郎になろうと命名しました。

## 幻の酒米「亀の尾」で勝負する。

もちろん酒米は「そんじょそこの酒米ではダメ」発起人会一致の意見。そこで飛び出したのが漫画「夏子の酒」で一躍有名になった酒米のモデル「亀の尾」です。化学肥料を嫌い、とてもデリケートで小粒。しかし芯はしっかり。まるで大和撫子のような米。ササニシキやコシヒカリの交配親の歴史のあるお米です。そんな「亀の尾」に挑戦。みんなで温泉津の歴史をつくりましょう。

## 西田のヨズクハデ製作技術

ヨズクハデは、大田市温泉津町湯里の西田地区に伝わる「大田市無形民俗文化財」です。この地方の方言で、フクロウのことを「ヨズク」と言い、稲を架けた姿がフクロウが羽を休める姿に似ていることから「ヨズクハデ」と呼ばれています。

恵みの季節の風物詩として、人と自然が織りなす石見銀山遺跡を代表する文化的景観の一つです。

## 入会のご案内と手続き

- 申込書に記入のうえ、事務局に送付して下さい。(FAX可)
- 年会費を指定講座にお振込みください。(振込手数料は申込者でお願いします)
  - ◎年会費 新規会員:8,000円 継続2年目以降:5,000円
  - ◎指定口座 島根中央信用金庫 温泉津支店  
口座番号0069593  
酒仙蔵人 五郎之会 代表世話人 若林邦宏
- 申込書、入金確認後に会員カードを送付します。
- 3月の蔵出し後に、新酒(亀五郎 一升瓶)1本を送付します。

## お問い合わせ ※入会申込書の提出は下記宛まで(FAX可能)

### “夢のある米作り・酒造り集団”

しゅ せん くる うど ・ ご ろう の かい

## 「酒仙蔵人・五郎之会」

〈事務局〉

〒699-2511 島根県大田市温泉津町温泉津小浜口73

若林酒造(有)TEL 0855-65-2007

FAX 0855-65-3549

●五郎之会の活動及び会員募集は、若林酒造のホームページで紹介しています。

<http://www.kaishun.co.jp> E-mail:kaishun@s5.dion.ne.jp

このチラシは島根県中山間地域等活性化基金(中山間ふるさと水と土保全対策事業)で作成しました

〈キリトリ線〉

## 酒仙蔵人・五郎之会 入会申込書 ( 年度)

お名前	ふりがな	※○印を付けてください (男・女) 個人・家族
住所	〒	-
連絡先	自宅:	携帯:
メールアドレス		
家族会員の氏名		

FAX送信先 0855-65-3549